

診療計画説明書 カテーテルアブレーション（電気的心筋焼灼術）2日用

退院基準	合併症の症状・所見がない			
経過	入院日	治療当日(治療前)	治療当日(治療後)	退院日(治療翌日)
月日	/		/	
達成目標	身体的準備ができています		合併症の症状・所見がない 穿刺部に問題がない	合併症の症状・所見がない 穿刺部に問題がない 日常生活の注意点について理解できる
処置検査	必要に応じてレントゲン、血液検査などを行います 足の動脈に印をつけます(印は消さないで下さい) 退院まで心電図モニターを装着します	手術着、おむつに着替えて下さい (下着、靴下は着用しないで下さい) 点滴の管、尿管を挿入します 必要があれば除毛をすることがあります	ベッドで部屋へ戻ります 穿刺部(足の付けね)を止血するためにベルトを巻いて圧迫します 圧迫の時間は治療の内容によって変わります 医師がベルトを外します	穿刺部に化膿止めの軟膏を塗ります 1日3回(朝、昼、夕)3日間使用して下さい 心電図モニターをはずします
注射薬	必要に応じて点滴を行います		造影剤を使用するので水分を補うための点滴を行います 飲水と尿の程度により点滴を追加することがあります	
内服薬	通常通り内服して下さい(休薬があれば、お知らせします)			
食事	通常通り食事ができます	少し控えめにしておくといでしょう	圧迫中は寝たまま食べて下さい ご飯はおにぎりにします 水分を多めにとってください	
安静度	病棟内の歩行ができます		止血を確認するまでは上向きで寝たままです 圧迫中の足はまげないで下さい 医師の確認後、出血がなければ自座テストを行います テスト合格後はベッド上で自由にできます	朝食後、病棟内の歩行ができます 異常がなければ昼食後退院できます 
排泄	トイレに行けます		排便は看護師介助の下ベッドの上で行います 尿管は入れたままです	朝食後、尿管を抜きます 尿管を抜いた後はトイレに行けます
清潔	おしぼりで体を拭くことができます			
説明・同意	化粧・マニキュアは落として下さい ～準備するもの～ ①薬のみ又はストロー ②スプーン ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください	眼鏡・入歯・時計・指輪・ヘアピンなどの装飾品はすべてはずして下さい 造影剤を使用すると体が熱く感じる場合があります	水分摂取を心がけて下さい 胸部症状や吐き気などがあればお知らせ下さい	穿刺部の出血や腫れがあればお知らせください

* 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ます

岐阜市民病院 循環器内科 平成30年3月改訂

* 入院期間や治療内容は現時点で予想できるもので、症状により変わります